

「新たなジョブローテーションの実施」について、
私たちの将来を見据え、より良い施策にすることをめざし議論しました!



2019年7月10日、第1回系統別(運転・車掌)意見交換会を開催しました。意見交換会では、JR東労組第38回定期大会方針の確認と「新たなジョブローテーションの実施」について職場現実を共有してきました。

「新たなジョブローテーションの実施」をはじめとした施策に対して、私たちにとってどのようにしていけばより良い施策になるのかを具体的に考え、職場の仲間たちとともに実践していくことを一致しました。

議論の中では、「安全性の向上」「将来設計」などの不安や疑問が出される一方、「そのような不安や疑問があるから、職場の仲間と議論し基本要求をつくり本部交渉を支えている」「職場では、守るべきものを明確にして青年部員とともにこの施策をつくるために実践している」「施策議論を通じて再加入に繋げる」などの意見を共有してきました。

施策に向き合い、安全で働きがいのある職場をつくり出そう!

